



作家
元国際線乗務員
黒木安馬

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に『ファーストクラスの心配り』、『あなたの人格以上は売れない!』(プレジデント社)、『成「幸」学』(講談社)、『出過ぎる杭は打ちにくい!』(サンマーク出版)、『面白くなくちゃ人生じゃない!』(ロングセラーズ)、『小説・球磨川』(上下巻・ワニブックス)、『雲の上で出会った超一流の仕事の言葉』(あさ出版)などがある。
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sanpercent-club/

21世紀だ！———人生・農業リセット再出発 245

お宅のトイレの蓋は、いつも閉まっていますか？

中 国人が判読できない和製漢字で、身のこなしが美しいと書く「躰しづけ」がある。その美は何かから始まるのか？ 口からプラスとマイナスを同時に出すと「吐く」になるが、意識してマイナスを出さなければ口からプラス言葉で「叶う」になるように、まず「言葉」が変われば「心」が変わってくる。心が変われば、そのように振る舞う「行動」が変わり、行動が変われば次第に「習慣」が変わり、習慣が変われば他人があなたを評価する「人格」が変わり、人格が変われば「運命」が大きく変わってくる。言葉を変えるだけで、あなたの運命が決定づけられるのだ！ 自分がどのような言葉を吐いているのかをチェックする方法は簡単だ。軽い冗談のつもりで相手に、「いつも安物しか身に着けていないようだから、これお祝いのプレゼント！」と、良かれと思って言葉を発する。同じ言葉を自分が掛けられたら、嬉しいだろうか？ 心の中ではムツとするだろう。好かれる人、嫌われる人の大きな違いの見分け方……自分の言葉を相手の立場に置き換えてみることだ。ショーペンハウエルは言う。人は4分の3という莫大なエネルギーを他人からどう見られるのかに使っている、と。マイナス言葉で喜ぶ人はいない。性格は顔に出る。生活は体型に出る。本音は仕草に出る。センスは服に出る。美意識は爪に出る。清潔感せいせつかんは髪に出る。そして、落ち着きの無さは足に出る。

野 球で悪い監督は三振だけはするなと言い、良い監督は三振でもいいから思い切り行けとアドバイスする。やらされている百発よりも、やる気の一発！ 米メジャーリーグで大活躍中の大谷翔平や菊池雄星などスタープレイヤーを育てた佐々木洋・花巻東高校野球部監督は、選手を育てる前に人を育てる人間形成を重視する。名選手の共通点はツイてる人と空回りする人の4つの差だという。運気を上げるのに一番大事なのが言葉だと。相手

や審判を野次り、悪口を言った瞬間に一気に運気は下がる。いかなる場面でも愚痴や毒を吐かないことが運気を下げない大切なポイント。運気を上げる4つは、運は運をつかむため自らをコントロールしている人にしか来ない。1つは言葉。2つ目は友人。3つ目が表情、態度、姿勢、身だしなみ。最後は感謝と謙虚さ。敵をつくらず味方をつくることを運を呼び込む。チームはホテルを出るときに綺麗に掃除させる。甲子園のときもホテルの方が花巻東の使った後はベッドメイクが要らないと喜ばれ、応援に来てくれた。ゴミが落ちているのを見ると神様が自分を試していると思って拾う。選手たちに「成功している会社の社長さん宅の共通点は、トイレの蓋が閉まっている」と話したら、みんなはどこに行っても蓋を閉めて回るようになった。大谷翔平が佐々木監督から学んだ一番好きな言葉は「権利と義務」。スタンドで応援しているベンチに入れなかった部員たちは試合に出ることができない。100人を超える部員の中でベンチに入れるのはたった19人で、さらに試合に出られるのは9人だけ。グラウンドに立てなければ全力疾走することもできない。試合に出ることで全力疾走する「権利」が生まれる。だから、試合に出る選手は全力疾走という目に見える形でベンチ外の選手たちに対してその「義務」を果たす必要がある！ 大谷翔平が世界の誰からも好かれる理由の原点は、この“心配り”にあるのだろう。

久 しぶりに会って一緒にお茶しない？と友達に誘われたとする。会って30分も相手から愚痴を聞かされ続けたら、また会おうねと言われたあなたは思うだろうか？ では、あなたの発する会話内容はどのようなのか？ 実はそこが大問題なのだ！ 錆は鉄より出でて鉄を腐らせ、愚痴は人より出て人を腐らせる！ 運命を変えなければ付き合う人を変えろ！ 今すぐ、そいつと別れろ！となる。